

はいさい！野毛通信

January Winter 2018 vol.53

医療法人野毛会もとぶ野毛病院

医療法人野毛会もとぶ野毛病院 新年の挨拶



理事長

上田 裕一

新年明けましておめでとございます。

副院長から出口 室が新院長就任して初めての正月です。順調に引き継ぎが行われ今後の構想を練れる時期にきました。その折昨年末、翁長県知事が450床の基幹病院建設を表明してくれました。平成30年の幕開けから新基幹病院を中心に北部地区の医療機関が協働して、より良く安心して地域住民が生活できる医療・介護・福祉体制を構築出来る年に成りました。

思い返せば昭和から平成の初めまで地域医療計画の基準病床数の55%程度の充足率しかなかった北部地域が、



慶田先生 出口院長 堀川先生
上田理事長 永島先生 藤本事務長

平成3年医師会病院開設、県立北部病院へのリニューアルで現在では8割と改善しました。苦勞しながらも県立名護病院、医師会病院が頑張つて持ちこたえてくれたお陰です。

無論、当時から医師もいない看護師も居ない北部地域に医師会病院を作つても成り立たないのは誰でもわかります。ではどうするかは夢・構想の問題です。単なる夢ではだめです。

北部地域には是非とも必要とされる社会的共有財産になる夢ある医療機関、そして単独ではない広がる夢を構想する医師会になることでした。当初から県立北部病院と兄弟病院、補完する病院のレベルでありながら小張一峰元琉大病院長の院長、両副院長は助教教授経験者と格調高い病院でスタートできたのです。それも医師会立病院は医師会が直接の医療を受け持つ県内初事業でした。

しかし医療機関単独の頑張りでは持ちこたえられなかったでしょう。小張院長の『看護教育にも関心がある・・・』との含みある言葉は県庁の許田英子副参事、尚副知事と伝播し電撃的早さの平成5年看護学校開校。当院西江重信事務長と平敷幸仁医師会事務局長の下働きて『学園都市構想』を掲げる名護市に花を添える形となった。機運は続き名桜大学が翌年開学、人間健康学科開設で医療系への発展。これには出口院長も名桜の教授として参画している。さらに看護学科開設、そして一昨年には助産学科開設とますます盛んです。

基幹病院を要望した北部市町村会、県、医師会そして住民が将来に向けての医療・介護・福祉体制を積み上げていきたいと思います。

今年こそ「夢があるから、構想がある」の年です。

平成30年 元旦



院長
出口 宝



皆様にはお元気で良いお年を迎えられたことと思います。

昨年末に、北部地域住民の念願であった県立北部病院と北部地区医師会病院が統合して基幹病院となることが公表されました。安心して暮らせる北部の要が出来ることとなりました。私たち北部地域の医療人にとっても大変明るいニュースのなかで新しい年を迎えることが出来ました。

今年の干支の組み合わせは35番目の戌戌（つちのえいぬ）です。陰陽五行で戌は十干の5番目で陽の土です。戌は十二支の二番目で陽の土で、比和（重なり勢いが増す）の組み合わせです。五行の考えで土は、季節で「土用の丑の日」といわれるように変わり目を意味しています。つまり変化の年と考えられます。また、十干や十二支は、植物の成長段階を表していますが、戌は万物が盛んに茂ることを意味し、戌は万物が脱落してことごとくなくなることを意味しています。生茂り過ぎると風邪も通らず日当りも悪くなるため、思い切って剪定をしなければならぬ年回りだそうです。このようないわれの年のようですがどうなるのでしょうか。

誰にとっても変わって欲しくないのは健康でしょう。「長寿沖繩」復活遠のいて平均寿命は沖繩が女性7位、男性が36位と全国道府県順位での後退に歯止めかかりません。県は平成14年に「健康長寿おきなわ復活県民会議」を立ち上げるなど様々な施策や運動を行ってきましたが、残念ながら効果は見られません。沖繩県のメタボは全国でもトップクラスです。また、アルコールの飲み過ぎによる肝臓の疾患も全国でもトップクラスで大きな問題となっています。心当たりのある方は、今年は戌戌のいわれにならって生活習慣を思い切って剪定してはどうでしょうか。

当院は昨年で30周年を迎えました。国の医療福祉介護に対する政策は、財政難を理由に厳しくなっていますが、今年も地域医療の担い手としてこれまで以上に医療の充実を図り、皆様一人一人の主治医としてお役にたつていきたいと思っています。今年も宜しくお願いいたします。



事務長
藤本 孝子

今年も宜しくお願い申し上げます。

昨年はお陰様で30周年の節目を迎える事が出来ました。この30周年は、病院の継続ができた事の証でもありますが、上田理事長も私も間違いなく年を取ったという事実でもあります。光陰矢の如しと申しますが、この間には時の長さを感じ、いち早く過ぎ去って欲しいと思う経験も致しました。また、年齢は容赦なく積み重なり、顔に刻む皺も増え続け留まる事を知らない生物の悲哀も感じ続けております。

そのような事柄は平等に訪れる事だと内心安堵しながら、半分は戦々恐々としているのでありますが、私達は誰よりも人の変遷の有様に直面している医療人として、優しさと柔軟さと温もりある愛をもって、病院を必要とする地域の方々に、鷹揚な医療と看護・介護を提供し続けなければいけないと思うのです。

もともと野毛病院の歴史は、患者様と共に作り上げたものだと思いますながらも、カルテ番号の数字の桁を見ては驚き、まさに地域で育てて頂いたと改めて感謝申し上げます次第です。理事長も事務長も年齢こそ多くなりましたが、健康長寿を目指し農作業やガーデニング、スポーツを混ぜ込みながら、ライフステージの階段を一段一段登ればと思っております。

皆様、何卒今後とも病院共々よろしくお願い致します。皆様方の健康とお幸せを、心よりお祈り申し上げます。





看護部長
玉城 景子

新年あけましておめでとございます。
当院は昨年、設立30周年と上田理事長の旭日双光章を受拝など喜ばしいことがありました。職員として、とても誇りに思います。

私も勤務して24年の年月が過ぎました。入職当初は外来勤務で、患者様から本部町のことをいろいろ教えて頂きました。ある日、ウチナーカンプーと着物姿、ウチナー口で話す高齢者に診察が出来ず困ったナイチャー医師がいたのも懐かしい思い出です。

当院の運営理念は「地域密着・地域貢献・超高齢化社会で望まれる医療、看護、介護が使命」です。その運営理念を基に看護部も組織作りをしております。日頃より心がけていることは、スタッフが主体を持つて仕事をとり組めるように支援することです。

今後、益々医療従事者への期待や役割は大きくなり、その中で高い質を保ちながら安全で安心な医療を提供するためには、多くの人材が必要となります。その対策として、看護師育成に力を入れており、奨学金の支援も行っております。毎年3〜5人が北部看護学校へ推薦入学し、3年後には看護師免許を取得して戻ってきます。また、中学生の職場体験や高校生のふれあい看護体験を受け入れています。

これからも地域に信頼される病院をめざし、職員一同努力して参りたいと思います。皆様のご支援をよろしくお願ひします。

平成29年12月

地域医療研修医終了



横浜栄共済病院
松井 愛唯 先生

一ヶ月間という短い期間でしたが大変お世話になりました。

先生方をはじめ、たくさんの方々にご指導いただき大変充実した研修期間を過ごすことができました。療養型病院での病棟管理や沖繩の地域性など普段なかなか触れる機会のない環境でたくさん勉強させていただきました。

残念ながら天候には恵まれませんでしたが、優しく温かいもとぶ病院の皆さんのおかげで充実した一ヶ月を過ごすことができました。



金沢大学附属病院
松原 慶太郎 先生

一ヶ月間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございます。もとぶ野毛病院のスタッフのみなさんが仲良く、明るく仕事をされている姿を見て、金沢に帰ってもこのように仕事がしたいと感じました。

仕事に関しては、終末期の患者さんの治療について迷うこともありましたが、上級医の先生方にご指導頂き、また看護師さんと相談しながら治療を行いとても貴重



な経験が出来ました。休みの日はどうやら天候には恵まれなかったようですが、それでも食事に行ったり泡盛を飲んだり、離島に行くことが出来て、たくさん沖繩の文化に触れることも出来ました。たくさんご迷惑をおかけしましたが、やさしくご指導頂きありがとうございました。



金沢大学附属病院
豊田 善真 先生

上田理事長をはじめもとぶ野毛病院のみなさま、一ヶ月間お世話になりました。ありがとうございました。職員のみなさんには病棟、外来、また飲み会等でとても親切にしてください、おかげで充実した地域研修を送ることができました。堀川恭平先生の御指導の下、病棟では慢性期療養病床での医療を学び、外来では初診患者さんの診察を行うなど、一ヶ月ではとても学びきれない貴重な経験をさせていただきました。

焼きつくような太陽の下で海に飛びこむ、というようなことはさすがにできませんでしたが12月としては今まで経験したことのないような過ごしやすさで沖繩、そしてもとぶの魅力を実感できました。この経験を生かして金沢でも頑張り、またもとぶに戻って来たいと思います。ありがとうございました。

もとぶ野毛病院忘年会 2017

今年の忘年会はランクアップした景品の数々と、看護部長を筆頭に各病棟の師長が余興で大盛り上がりでした。



平成29年 院内研究発表会

昨年の11月18日(土)に行った、院内研究発表会では、5題の発表がありました。その中でも、3病棟の「長期臥床患者へのムーブメントプログラムの効果」と、2病棟の「関節拘縮に対してもポジショニング」が、院内審査で良い評価を受けました。



2018年1月地域医療研修医紹介



横浜栄共済病院
吉田勝臣 先生



金沢大学附属病院
狩野愛佳 先生



金沢大学附属病院
竹森勇人 先生

January 外来担当医師予定表

	月	火	水	木	金	土
午前	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	循環器内科 東上里 康司	整形外科 成瀬 知明	整形外科 成瀬 知明	
		整形外科 六角 高祥		呼吸器内科 稲嶺・池宮城	外科・総合診療科 仲間 ベンジャミン	外科・総合診療科 出口 宝
		糖尿・高血圧・腎臓 金城 孝典 ※10:00~				消化器外科 永島 伸夫
	消化器外科 永島 伸夫	消化器外科 永島 伸夫	消化器外科 永島 伸夫	外科・総合診療科 出口 宝	消化器外科 永島 伸夫	総合診療科 堀川 恭平
	総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 堀川 恭平	
小児科 月~金 (代診予定は掲示物、当院ホームページにてご確認ください。)						小児科 代診医
慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	岩淵 先生
午後	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	循環器検査(予約) 東上里 康司 ※15:30迄	整形外科 成瀬 知明	外科・総合診療科 仲間 ベンジャミン	午後休診 ※2・第4土曜日休診
		糖尿・高血圧・腎臓 金城 孝典 ※15:00迄		外科 久田 正昭	脳神経外科 藤本 蒼 ※第2・第4週	
		整形外科 六角 高祥		内科・リウマチ科 平野 亜紀 ※2/15		
	外科・総合診療科 出口 宝	外科・総合診療科 出口 宝	外科・総合診療科 出口 宝	消化器外科 永島 伸夫	外科・総合診療科 出口 宝	
	小児科 月~金 (代診予定は掲示物、当院ホームページにてご確認ください。)	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	

診療(受付)時間

【平日】

午前 9:00~12:30 (受付 8:30~12:00)

午後 14:00~18:00 (受付 13:30~17:00)

【土曜日】

第1・第3 午前診療

休診

第2・第4土曜日

日曜日

祝祭日 年末年始

小児科ワクチン

初回ワクチン接種の方は、最終受付時間の30分前までにお越し下さい。

医療法人野毛会 もとぶ野毛病院

〒905-0212 沖縄県国頭郡本部町字大浜880-1

TEL: 0980-47-3001
FAX: 0980-47-3003
URL: <http://www.noge.or.jp>

